福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会

令和３年度 太陽光・エネルギーネットワーク合同分科会

ー循環型経済に向けた太陽光リサイクリングー

ー蓄電池の最新動向ー

2050年のカーボンニュートラル実現に向け、国では2030年までに100GWを超える水準の太陽光発電の導入を目指すとされています。福島県内でもFIT認定・着工申込済の大規模案件の未稼働から、数千億円規模のストック市場が潜在するとされています。他方、急激な導入拡大に伴い、設備の不具合による事故、景観や土砂災害の懸念、廃棄に関する懸念も顕在化しています。このため、今後は発電事業者には高い事業規律が求められるとともに地域との共生がますます重要となり、その意味でストック市場についてもリパワリング、集約、パネル廃棄等に係るO＆M事業の拡大が重要となっていきます。

今回の分科会では、上記に大きく関与する太陽光発電設備のリサイクル、廃棄、廃棄物の活用、さらにPV拡大と不可分とされる蓄電池の最新動向について、各分野の専門家から講演いただきます。この貴重な機会を逃すことなく、関心のある多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日　時：　令和３年12月17日（金）9:25～12:00

場　所：　Web開催（Zoom使用）

※申込書にご記入いただいたメールアドレスに参加登録の案内メールをお送りします。

参加費無料

Web定員100名

※先着順、定員になり次第受付終了

締切：令和3年12月13日（月）

次　第：

9:25- 9:30　開会挨拶

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会　太陽光分科会長　大関　崇

（産総研 FREA 再生可能エネルギー研究センター太陽光システムチーム 研究チーム長）

9:30-10:00　PVリサイクルの最近動向(仮)

みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

グローバルイノベーション＆エネルギー部エネルギービジネスチーム

上席主任コンサルタント　河本　桂一　氏

10:00-10:30　太陽光発電設備の廃棄への備え

一般社団法人太陽光発電協会　政策推進担当　長峯　卓　氏

10:30-10:40　休憩

10:40-11:00　太陽光パネルリサイクル100%に向けて

廃ガラスリサイクル事業協同組合（株式会社 環境保全サービス　取締役）　狩野　太志　氏

11:00-11:15　太陽電池廃ガラスの両面受光太陽電池の反射材への応用(仮)

国立研究開発法人産業技術総合研究所

再生可能エネルギー研究センター　太陽光システムチーム　招聘研究員　津野　裕紀　氏

11:15-11:55　蓄電池の最新動向(仮)

株式会社三菱総合研究所

経営イノベーション本部　電力・エネルギーグループ　グループリーダー　長谷川　功　氏

11:55-12:00　閉会

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 エネルギーネットワーク分科会長　大谷　謙仁

（産総研 FREA 再生可能エネルギー研究センター エネルギーネットワークチーム 研究チーム長）

◆お申込み方法◆

「参加申込書」に必要事項を記入し、申込締切日までにメールにてお申し込みください。
なお、研究会未加入の方は、研究会に入会の上、お申し込みください。

◆お申込み・お問い合わせ◆

〒963-0215　福島県郡山市待池台１丁目１２番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター　エネルギー・エージェンシーふくしま
電話：024-963-0121　FAX:024-963-0122　e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp

送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま　行き

E-mail：e.a.fukushima@f-open.or.jp

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和３年度 太陽光・エネルギーネットワーク合同分科会
参加申込書

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	連絡先	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	連絡先	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	連絡先	E-mail

※お申込みのE-mailアドレスは、Web参加の際に使用するアドレスをご記入ください。
※お申込みの方のみご参加ください。

申込締切：令和３年12月13日(月)